



ND育友会通信

NO. 3

2024年(令和6年)9月1日発行

会長挨拶



京都ノートルダム女子大学 ND育友会
会長 山本 悟

皆様、2024年度京都ノートルダム女子大学ND育友会の会長を務めさせて頂くこととなりました山本と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。
平素より会員の皆様におかれましては、ND育友会の活動にご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

『徳と知』の調和を育む教育で、知性と品性を併せ持つ自律・自立した女性の育成をめざす』を建学の精神にもつ京都ノートルダム女子大学では、大学と学生との距離が非常に近く、良好な関係性を感じることができます。

私たちもまた大学と連携を図りながら、学生たちのより良い未来のため、就職支援・学費支援といった支援事業を継続することはもちろん、皆様方ともコミュニケーションを取りながら活動していけたらと思っています。

その活動の一つとして、従来9月に開催しておりました4年生の就職内定者の方々をお招きしての教育懇談会を、本年度については、秋本番の京都を満喫して頂くべく、開催日を11月中旬に、ノートルダム女学院中学高等学校様が保存・管理されておられる『和中庵』にて交流会を開催することと致しました。

和中庵は、普段非公開の施設でもありますので、これを機に是非ご見学頂ければと存じます。また、施設見学と合わせまして、礼儀作法を主とした講演会も開催予定しております。保証人の皆様方には、あらためてご案内をさせていただきますので、是非ともお申込み・ご参加をお待ちしております。

世間ではコロナ感染が未だ終息に至らぬ状況ではございますが、感染防止策など大学側のご尽力もあり、漸くコロナ感染拡大以前の学生生活に戻りつつあります。

ND育友会では、こうした学生主体の行事等へも積極的に支援してまいりたいと思います。

今後も会員の皆様や大学職員の方々とも関係を大切にしながら、学生がより良い環境で活動ができるよう、この1年間活動して参りたいと思いますので、皆様のご理解とご協力のほど何とぞよろしくお願い申し上げます。

学長挨拶



京都ノートルダム女子大学
学長 中村 久美

梅雨入りが遅れた今夏は、ことのほか暑く、本通信がお手元に届く9月の残暑も厳しいとのことですが、ND育友会の皆様には、いかがお過ごしでしょうか。平素より大学運営にご協力いただきましてありがとうございます。

コロナ禍の影響は、ほぼ払拭しましたが、依然として影響を引きずってきたのが、学歌や聖歌を歌わなくなったことでした。本学の学歌は初代学長、Sr. メリー・ユー・ジョニア・レイカーが建学の精神を踏まえて作詞したもので、少々古風な英語の、でも印象的なメロディーの学歌です。一方カトリック大学としての本学の特色は、聖歌に親しみ、聖歌を通じてカトリック精神を理解しようというものです。入学式で耳にした学歌や聖歌を、その後授業や折々のミサで実際に歌い、愛着を持つことは、本学での学びの深化につながるものと考えます。また全員で学歌を歌って門出を祝う卒業式は、一生つながりつづける友人との絆を意識するものであり、合唱の様子は、それを見守る人の目にも、ある種感動的なものがあります。

その感動や絆を復活させたく、4月には、1コマの授業で学歌や聖歌の解説を受け、合唱練習する「学歌の日」を設けました。さらに毎日、朝の始業前には学歌のメロディーを、午後の授業開始前には合唱付きのバージョンを放送しています。今の上級生は無理かもしれませんが、1年生は以前のように、きちんと歌って卒業していけるのではないかと期待しています。

ここへきてまた関西でも共学化する女子大学が出てきました。一部の学部を共学化する大学も出現しています。ジェンダーギャップが遅々として埋まらず、埋める戦略の議論すらまともになされない日本の社会で、その現状を見極め、自分の力で人生を切り開く知恵と、社会で求められる人間力を、のびのび学べる環境で身につけて、自信をもって社会に送り出す小規模女子大学の価値を、私たちは守っていきたく考えています。その誇りを高らかに伝える学歌を、これからも学生たちとともに大切に歌い継いでいきます。

2024年度 ND育友会役員・評議員ご紹介

会長	山本 悟	こども	4年
副会長	野口 ゆみ子	英文	3年
	本波 佳由	こども	3年
監事	青山 香里	こども	3年
理事	木村 慈子	こども	3年
"	植松 まゆみ	生環	2年
"	北庄司 智美	生環	2年
"	西村 優子	こども	2年
"	馬場 巖	情報	2年
評議員	岩田 真樹	英文	4年
"	田野 桂子	英文	4年
"	東原 美保	生環	3年
"	吉森 淳子	心理	3年
"	山下 央	英文	2年
"	横江 由美	英文	2年

評議員	水嶋 忠雄	国日	2年
"	三代澤 恵美	生環	2年
"	境谷 貴子	心理	2年
"	高田 知代子	心理	2年
"	入江 祐子	こども	2年
"	武内 亜弥	こども	2年
"	渡辺 靖子	こども	2年
"	松下 友美	国日	3年
"	中村 志穂	国日	1年
"	大山 真巨	英語	1年
"	仲村渠あや子	英語	1年
"	堀部 佳子	生環	1年
"	和田 公輔	生環	1年
"	田中 由紀子	生環	1年
"	上林 優	こども	1年
"	砂田 達也	情報	1年

理事役員9名、評議員22名、総員31名で運営させていただきます。1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。



2024年度ND育友会総会の開催について

ND育友会事務局

去る6月16日(日)ND育友会総会を開催しました。昨年度よりフォームを利用した参加お申込みを始めましたが、今年度は更にフォーム内電子掲示にて、事業計画や予算案他の議案事項をご確認いただけるようにしました。嵩張る紙資料の無駄や郵送の簡略化にもつながり、会員の皆様にとっても利便性のアップを計ったつもりでございますが、使い勝手のほどはいかがでしたでしょうか。よろしければ感想などを事務局窓口までお寄せ願えましたらありがたく存じます。



【第Ⅰ部 総会】

審議の結果、すべての議案について承認されたことを報告します。ご参集いただきました会員様のご協力に感謝申し上げます。

【第Ⅱ部 学科別懇談会】

今年度の学科別懇談会は、相互交流を目的とした機会を設けました。学科の先生からは学科のより詳しい説明と、上級生の学生さんを交えて約1時間程度、ざっくばらんにご歓談いただいた様子でした。「先生と先輩のお話しがとても役に立つ(アンケートより)」といった感想もあり、親御様にとっては大学でのお嬢様の様子を、少しでも身近に感じられる機会としていただけたのではないのでしょうか。



【第Ⅲ部 個別相談会】

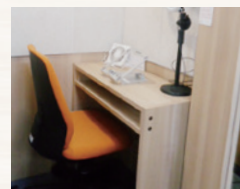
成績・修学相談、就職相談、学生生活相談について、教員・職員が個別対応しました。

2024年度ND育友会による主な支援事業

ND育友会では学生たちが充実した大学生活を過ごせるように、下記のような様々な支援を行っています。

施設助成・設備助成

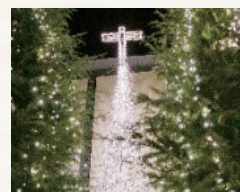
学内屋外施設整備維持費
学生関連施設整備維持費
図書館学生用書籍
保健室AED交換
キャリアセンターパーテーション



面談ブースの設置(昨年度)

課外教育・学生行事

各クラブ定期活動補助
新入生対象学生行事
ND祭補助
Xmas行事イルミネーション補助



学生支援助成

学研災保険
日経BP検索サービス
学生相談室ワークショップ
ナプキン設置(下記掲載記事をご覧ください)



卒業記念品

卒業記念リング(学部生)
修了記念品(大学院生)

【ND育友会特別援助奨学金】

修学の熱意があるにもかかわらず家計急変のため経済的に学業の継続が困難になった学生に、ND育友会から学費の一部として上限20万円を給付します。家計の急変事由が発生した月から6ヶ月以内に出願書類を学生課へ提出してください。学内選考委員会で選考します。(令和5年度給付実績:5名)

学生支援助成報告

「誰もが快適な生理を」プロジェクト 学事課(連携推進室)

ND育友会のご支援により、7月からユージニア館、ソフィア館の3F・4Fの女子トイレに生理用ナプキンの無料設置を行うこととなりました。

2023年度、産学連携の取り組みとして現代人間学部心理学科の3つのゼミと、フェムテック製品やITサービスを提供する企業・団体・個人をサポートすることで女性の悩みを解決し、女性が明るく快適な日々を送れることを目指すFemtech Japan(株)G-placeが連携し、「誰もが快適な生理を」をテーマに、ノンポリマーナプキンの使用感や学内でのナプキン設置による学生の意識変化を調査・分析を行いました。

昨年度は調査のため1ヶ月無料配布期間を設け、学生がアンケートの分析を行ったところ、約8割の学生が「ナプキンの無料提

供がある場合、快適だと感じる」など、生理用品の無料配布が大学に対する印象変化に良い影響を及ぼすという結果が得られました。このことから、今回の無料設置に繋がりました。

学生からは「自分たちのゼミでの取り組みが、このように実現化され大変嬉しく思います。ご支援いただきありがとうございます。」と喜びの声が届いております。今後の学生の学びの励みとなりましたこと、感謝申し上げます。

このプロジェクトは引き続き今年度も、心理学科 松島ゼミ・尾崎ゼミで取り組んでおります。

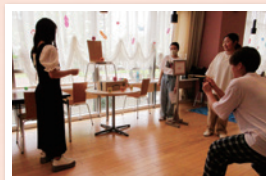


「七夕祭り」開催

副総クラブ長 山本 彩加(生活環境学科4年次生)

7月3日(水)に新入生歓迎とクラブ生の交流を目的とした、総クラブ主催「七夕祭り」を開催しました。イベント当日は「スーパーボールすくい」や「射的」「ボーリング」など6つのゲームにチャレンジし、キッチンカーの「たこ焼き」「マンゴーかき氷」が食べられる引換券の獲得を目指して、大いに盛り上がりました。

今回のイベントテーマが「七夕」ということで、短冊に願いごとを書けるコーナーや箏曲部による琴の演奏もあり、風情のあるお祭りになりました。参加してくれた皆さんが笑顔で楽しんでいる様子を見ることができ、イベントを企画してよかったと嬉しく思っています。学生の皆さんが気軽に参加でき、楽しみながら交流を深められるような様々なイベントを今後も企画していきたいと考えています。ND育友会からの助成金のおかげで、今回このようなイベントを企画・開催することができ、大変感謝しております。今後ともご支援よろしくお願いたします。



キャリアセンターだより

キャリアセンター長 鷲見 朗子

●最近の就職状況について

現在、大学生の就職活動は全体的な傾向として、学生が有利な「売り手市場」となっています。本学でも2023年度卒業生の就職率(就職希望者のうち就職先が決定した者の割合)が98.5%と高い値になりました。内定が得やすくなっているとはいえ、学生にとって就職活動は大きな挑戦であり試練であることには変わりません。また、就職先について十分に検討し自己分析を行うなどの十分な準備をしないまま内定を得た結果、本当に入社してしまってもよいのか思い悩む学生や、複数の内定先からどこを選ぶべきか決められないケースが増えています。キャリアセンターでは、このような学生に対しても、じっくり話を聞き、最適な進路を選択できるようにサポートしています。そんな背景もあり、4年生がよりスムーズに社会人生活へ移行できるよう、昨年度は新たに卒業式直前の3月に「内定者研修」(写真)を実施しました。研修では、労働法の基礎知識、基本的なビジネスマナー、ビジネスコミュニケーション、ストレスマネジメントなどを実践をまじえて学ぶ機会を提供しました。

●ご家族のサポートについて

最近では、「オヤカク」(親確:企業等が内定学生の親御さんに入職の意思を確認すること)という言葉が生まれ、親御さん向けのパンフレットを配付したり、内定式に招いたりする企業

もあります。本学の学生は、進路についてご家族に相談し、ご助言いただいているケースが比較的多いようです。一方で、すべて決めてからご家族に報告をする学生もいます。それぞれのご家庭に合った距離感で、精神面や経済面で支えていただければと思います。

また、本学には障害や持病を持ちながら、勉学に励む学生がいます。キャリアセンターでは学内外の関係部局等と協力し、学生一人ひとりの希望や心身の状況に合った進路を実現するためのサポートを行っています。必要に応じてご家族にもお話を伺っておりますので、相談をご希望の方は気軽にキャリアセンターへご連絡ください。

今年度、ND育友会予算でキャリアセンター個人面談コーナーのプライバシー保護のため、防音パーテーションをご購入いただきました。おかげさまで昨年度ご購入いただいた面談ブースと併せて、より良い環境で学生が就職活動に臨むことができております。

心より感謝申し上げるとともに、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



学生の成績確認について ～ポータルシステムUNIPA～

教育支援部教務課

本学では、学生への情報発信や学生生活支援のための総合的なポータルサイトとして「UNIVERSAL PASSPORT」(本学での愛称は「UNIPANDA」)を使用しています。このサイトでは、学生は出席の登録や時間割の確認、各部局からのお知らせ、履修登録など、学生生活に必要な情報を確認することができます。保証人の皆様にも、成績の確認をしていただくことが可能です。1年次の9月上旬に、学生のIDとはまた別の保証人様IDを、保証人様住所に学生本人と保証人様の連名で発送予定です。(マニュアルも同封いたしますので併せてご確認ください)。これは、4年間を通じてご利用いただくものとなるため、大切に保管してください。なお、IDを紛失された場合は、個人情報となりますので、学生本人を通じてシステム管理課窓口での再発行手続きが必要となります。

成績を確認するには、大学公式サイト→対象者別→保証人の方→「保証人様へ」にリンクがありますので、そこからログインしてください。ログイン後、左上の「成績照会」タブをクリックすると、各科目の成績、GPA、単位修得状況、がそれぞれ表示されます。なお、2024年度前期の成績は、9月中旬の公開となる予定です。

ND祭 第17回バザー 開催のお知らせ

日時：10月26日(土) 10時30分～15時30分(1日目)

会場：本学マリア館 ガイスラーホールにて

ND育友会では今年もND祭に参加協力するため、第17回バザーを開催いたします。学生たちを盛り上げるとともに、会員同士の交流やお嬢様の学び舎に気軽に訪ねていただける機会としても、ぜひ多くの皆様にお越しいただきたいと願っております。バザーでは、皆様からご寄贈いただいた品物を販売し、その収益金は学生支援に役立てます。そのためにも多数のご寄贈品のご協力が必要です。品物は少しずつ届いておりますが、10月18日まで継続して受付中ですので、引き続きよろしく願い申し上げます。

【寄贈品の受付】

10月18日(金)必着

京都ノートルダム女子大学(総務課内) ND育友会事務局

寄贈品についての詳細は下記HPからご確認ください

京都ノートルダム女子大学ND育友会ホームページ



ホームページ改装に伴いURLが新しくなりました
▶ <https://www.notredame.ac.jp/nd/nd-guardian>

ボランティアスタッフの募集について

事前準備と当日のお手伝いにご参加いただける方を募集します。お一人様も初めての方も一緒に作業をする中で、皆様との楽しい交流の場にもなっておりますので、この機会にぜひご参加ください。

全3日(当日のみ午前、午後の二部制)

- | | | | |
|------|------------------|---------|-----------|
| ① 準備 | 10月19日(土) 13時 | ～16時 | 値段付け・仕分け |
| ② 準備 | 10月25日(金) 14時 | ～16時 | 商品搬入・会場設営 |
| ③ 当日 | 10月26日(土) 9時50分 | ～13時 | 当日会場スタッフ |
| ④ 当日 | 10月26日(土) 12時30分 | ～15時30分 | 当日会場スタッフ |

詳しくは別紙案内をご覧ください(各日とも予定時間は前後することがあります)

お申込みはメールでお願いします(9月30日まで)

■アドレス / ikuyukai@ml.notredame.ac.jp
(右記QRから送信できます)

■件名 / ND祭バザーボランティア

1. お名前・ご連絡先TEL
2. お嬢様の学部・学年
3. 上記①～④の希望日時(短時間可、複数選択も大歓迎)

お申込み後、メールにて詳細をご案内させていただきます。

お問合せ：京都ノートルダム女子大学(総務内) 075-706-3700
ND育友会事務局 担当：辻



ND育友会主催行事の開催について

秋のND育友交流会

※ご参加については同封のご案内に記載のフォームからお申込みください

11月16日(土) 13時～15時

会場

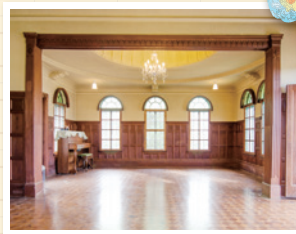
ノートルダム女学院中学高等学校・和中庵
京都市左京区鹿ヶ谷桜谷町110

毎年、様々なイベントを企画してまいりました、本会主催秋の行事ですが、今年は今までとガラリと趣を変えて、秋の京都をお楽しみいただきながらの講演会を企画しました。

会場は大学ではなく、本学の同法人であるノートルダム女学院中学高等学校内の施設「和中庵」にお出かけします。

「和中庵」は、大正期和洋折衷の屋敷で京都のモダン建築としても人気があり、通常は一般公開されておらず特別公開時は有料ですが、今回はND育友会の講演会企画として無料で見学していただけます。日本の京都でノートルダム教育の拠点となった場所をご覧ください、和の心を感じる講演会をお楽しみください。また折しも紅葉の季節、近くには哲学の道、永観堂、南禅寺などの京都らしい人気の観光地もありますので、大学がある北山近辺とはまた一味違う体験をしていただけるのではないかと考えております。

ぜひとも皆様からのお申し込みをお待ち申し上げます。



わ ちゅうあん

第1部：「和中庵」見学 13時00分～13時45分

庵内～庭園等をご案内、ご見学いただけます。

第2部：講演会「礼まいと慎み」14時00分～15時00分

～今こそ大切にしたい日本の礼儀作法とその心～

【講師】中川直美 氏(小笠原流礼法師範、書道講師他)

福井県鯖江市出身。看護師として福井赤十字病院に勤務。現在は、和文教養塾「和yawaragi塾」を主宰し、日本古来の礼儀作法を通して、その真髄である思いやりの心を伝える傍ら、多方面での講演や、看護大学において後進の育成にも携わっておられます。

